

住人十色

第58回

「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」姉妹そろって全国入賞

山岡

桜子さん（内子小5年）
洸子さん（内子小2年）内子11



◎賞状を手にする桜子さんと作品を手にする洸子さん
(写真左) 桜子さんの作品 (同右) 洋子さんの作品

「環境のため、ひとりひとりができる」とをテーマにした「2013地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」のデザイン・マンガ・ポスター部門で、山岡桜子さんと洸子さんが姉妹で入賞。姉の桜子さんは環境大臣賞に選ばれました。

桜子さんの作品「しまつてエコー」は、プロ野球の阿部慎之助選手をイメージしたキャラクターが、地球の上で環境保護を呼びかける姿を描きました。洸子さんは、普段から心掛けている節電を表現。「指一本でエコをしよう」と呼びかけます。

姉妹そろっての受賞に父親の道人さんは「応募は一つのチャレンジ。まさか、このような結果になるとは」と驚きます。

祖母の丸子さんが元美術教師で、幼いころから周りに絵がある環境で育っている二人。遊びがてらに絵を教わり、油絵も描いているそうです。洸子さんは「絵が大好き。もつと上手になつて、お姉ちゃんより上の賞を取りたい」と意欲的。桜子さんは「おばあちゃんの山荘から見える景色や庭に咲いた花を描くのが好き。若女将になつて、その景色と山荘をずっと守ることが夢」と笑顔で話します。一人は最後に「私たちの作品を見た人が、少しでも環境保護に興味を持つてほしい」と呼びかけました。

編集
幸記

△カメラが変わり、性能が良くなりましたが、まだ慣れていないカメラで、特集記事の子どもたちの撮影に挑戦。失敗もたくさんありました。子どもたちの絶え間ない笑顔に助けられ、良い写真が撮れました。(裕)

△町内放送の録音を行なうようになりました。最初は聞こえにくい始めて、1年が経ちます。という意見も多かつたですが、最近は聞こえやすいというお声を頂けるようになり、嬉しく感じています。町内放送も広報活動の一つなのでこれからもがんばります。(力)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎ 0120(44)2130

